

婦人科腹腔鏡下手術において ABC (argon beam coagulator) を使用した子宮内膜症の 1 例

よし	の	なお	き	お	むら	じゅん	こ	かわ	さき	あさひ		
吉	野	直	樹 ¹⁾	小	村	純	子 ¹⁾	河	崎	あさひ ¹⁾		
え	がわ	けい	こ	いずみ	よう	こ	かた	ざり	ひろし			
江	川	恵	子 ¹⁾	泉	陽	子 ¹⁾	片	桐	浩	浩 ¹⁾		
たか	はし	なり	ひさ	にし	むら	じゅん	いち	な	らい	よう	こ	
高	橋	也	尚 ¹⁾	西	村	淳	一 ¹⁾	奈	良	井	曜	子 ¹⁾
うえ	だ	とし	こ	まつ	おか	さおり		くり	おか	ひろ	こ	
上	田	敏	子 ¹⁾	松	岡	さおり ¹⁾		栗	岡	裕	子 ¹⁾	
もり	やま	まさ	し	やま	もと	かず	ひこ	いわ	なり	おさむ		
森	山	政	司 ¹⁾	山	本	和	彦 ¹⁾	岩	成	治 ¹⁾		
か	とう	かず	お									
加	藤	一	雄 ²⁾									

キーワード : ABC (argon beam coagulator), 子宮内膜症, 婦人科, 腹腔鏡下手術

要 旨

婦人科疾患の多くで腹腔鏡手術が行われているが、手術時の癒着剥離面あるいは術創からの出血に苦慮することがある。特に子宮内膜症と子宮表面あるいはその近傍の腹膜との癒着剥離後の出血の処置に苦慮することが多い。当科でも ABC を使用する前は、電気メスによる止血あるいはガーゼ圧迫による止血等を行い、ドレナージ後手術を終えていた。ところが、ABC を使用することにより簡単に止血操作を行うことができ、また術後の腹腔内出血の心配も少なくなった。今回子宮内膜症癒着剥離後の止血操作に ABC を使用した症例について報告する。

はじめに

ABC (argon beam coagulator) は、婦人科以外では外科、呼吸器外科、耳鼻科等で使用されているが、婦人科領域で使用されている報告は少ない。今回、26歳の女性で、月経困難症より子宮

内膜症を疑い、腹腔鏡下手術を施行し止血操作に ABC を使用した症例を経験したので報告する。

症 例

患者 : 26歳, 女性

主 訴 : 挙児希望, 月経困難症

既往歴 : 一過性甲状腺中毒 (平成10年10月)

家族歴 : 特記すべき事項なし

妊娠分娩歴 : 1 経妊 1 経産

Naoki YOSHINO et al.

1) 島根県立中央病院産婦人科

2) 公立雲南総合病院産婦人科

連絡先 : 〒693-8555 島根県出雲市姫原4-1-1